

あんぜん あんしん がっこうせいかつ

安全・安心な学校生活のために ～危険から自分を守ろう～

ねん
年

くみ
組

ばん なまえ
番 名前

チェック1 し 知らない人から 声をかけられました

① がっこう かえ みち し ひと
① 学校の帰り道、知らない人から、「おもしろいものを見せてあげようか。」と声をかけられました。あ
なたならどうしますか？

ア: おもしろいものが見たいからついていく。

イ: やさしそうな人だからついていく。

ウ: 知らない人にはついていかない。

エ: 近くにいるおとなや家に帰ってからおうちの人に、声をかけられたことをつたえる。

② あそ し ひと くるま ひと
② 遊んでいるとき、知らない人に車から「おうちの人にたのまれて、むかえに来たよ。」と声をかけられ
ました。あなたならどうしますか？

ア: 車に近づいて話を聞く。

イ: 「おうちの人」にたのまれてむかえにきたので、車の乗る。

ウ: 車からすぐにはなれる。

③ 知らない人につれて行かれそうになりました。あなたならどうしますか？

ア: 走^{はし}ってにげる。

イ: 暗^{くら}くて人^{ひと}があまり来^こないしずかな所^{ところ}にかくれる。

ウ: 大^{おお}声^{こえ}を出^だして、助^{たす}けをもとめる。

エ: 近^{ちか}くのお店^{みせ}や家^{いえ}ににげこむ。

オ: 防^{ぼう}犯^{はん}ブザーや笛^{ふえ}を鳴^ならす。

チェック2 友^{とも}だちと遊^{あそ}びに行くとき、遊んでいるとき

④ 友^{とも}だちから遊^{あそ}びに行^いこうとさそわれました。あなたならどうしますか？

ア: おうちの人^{ひと}に話^{はな}してから出^でかける。

イ: 早^{はや}く遊^{あそ}びたいので、おうちの人^{ひと}にだまって出^でかける。

ウ: おうちの人^{ひと}がい^いないので出^でかけない。

エ: おうちの人^{ひと}がい^いないので、どこ^{どこ}に行^いくのかメモ^{メモ}に書^かいてから出^でかける。

⑤ 公^{こう}園^{えん}で遊^{あそ}んでいるときに、友^{とも}だちが「帰^{かえ}ろう」と言^いいました。あなたならどうしますか？

ア: みんなといっしょに帰^{かえ}る。

イ: まだ明^{あか}るいので、一^{ひと}人^りで遊^{あそ}ぶ。

ウ: 楽^{たの}しいから一^{ひと}人^りで遊^{あそ}ぶ。

エ: 家^{いえ}の近^{ちか}くに帰^{かえ}って、家^{いえ}の近^{ちか}くのべつ^{べつ}の公^{こう}園^{えん}で一^{ひと}人^りで遊^{あそ}ぶ。

チェック3 いえ ひとりでいるとき

⑥ 家で一人ですばんをしていると、げんかんのチャイムが鳴りました。あなたならどうしますか？

ア:ドアのかぎは開けない。

イ:やさしそうな声の人なら、ドアのかぎを開ける。

ウ:うちに用がある人だから、どんな人でもドアのかぎを開ける。

⑦ 家に知らない人から、電話がかかってきました。「とどけたいものがあり、あと10分ぐらいでそちらに

行くので、ドアのかぎを開けてほしい。」と言われました。あなたならどうしますか？

ア:「また、ちがう日にしてください。」と言ってドアのかぎは開けない。

イ:やさしそうな声の人なのでドアのかぎを開ける。

ウ:とどけものは大切なものだから、どんな人でもドアのかぎを開ける。

チェック4 ぼうはん 防犯ブザーについて

⑧ どんなときに防犯ブザーを持っておけばいいですか？

ア:学校に行くときだけ持っていく。

イ:遊びに行くときはこわしてしまうかもしれないので持っていかない。

ウ:遊びに行くときや、習い事に行くときも持っていく。

⑨ 防犯ブザーはどこにつけておけばいいですか？

ア:こわれるとこまるので、大事にかばんのおくにしめておく。

イ:いつでも使えるように手のとどく所につけておく。

チェック5 し 知っていますか

⑩ みんなのまちには、こわい目にあったり、こわい目にあいそうになったときに、助けをもとめることができるおうちやお店やこうばんなどがあります。家の近くのどこにあるか、おうちの人に教えてもらいましょう。

・こども110番の家

・こども110番の店

・知り合いのおうち

・こうばん、けいさつしょ

・しょうぼうしょ

・ゆうびんきょく



「こども110番の家」の旗



こども110番の店のステッカー

チェック6 やくそくしよう

⑪ みんなのおうちや学校の近くにもきけんな場所があります。どこにあるのか、おうちの人とたしかめておきましょう。

どんなところ？

- ⑫ おうちの人^{ひと はな}と話して、やくそく^かしたことを書いておきましょう。

おうちの人^{ひと}とのやくそく

チェック7 かくにんしよう

1. 遊び^{あそ}に行くときは、かならず「だれと」、「どこに」、「何を^{なに}に^い行くか」、そして「いつまでに」帰^{かえ}るか、この4つをおうちの人^{ひと}につたえてから遊び^{あそ}に行きましよう。
2. 知らない人^{ひと}につれて行かれそうになったら、「**いかのおすし**」を思い出^{おも}そう。

■**い**かない ■**の**らない ■**お**^{ごえ たす}お声で助けをよぶ

■**す**ぐににげる ■**し**らせる

3. 家^{いえ}に帰^{かえ}って来^きた時^{とき}は、「**い**い**ゆ**だ**な**」をおもいだそう。

■**い**えのかぎをまわり^みに見せない。

■**い**えのまわり^みをよく見る。

■**ゆ**うびんポストをかくにん。

■**だ**れもいなくても「ただいま」。

■**な**^{はい}かに入ったら、すぐにかぎをしめる。

みんなで守ろう「5つの約束」

- ① ^{ひ とり あそ}一人で遊びません。
- ② ^{し ひと い}知らない人について行きません。
- ③ ^{い おおごえ だ たす}つれて行かれそうになったら大声を出して助けをもとめ、「こども
^{ばん いえ}110番の家」へにげこみます。
- ④ ^{だれ あそ かえ いえ ひと い で}誰とどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます。
- ⑤ ^{とも い おとな ひと し}お友だちがつれて行かれそうになったら、すぐに大人の人に知らせます。

^{おおさか ふ ばんうんどう}
(大阪府こども110番運動)

^{せ っ っ し しょうちゅうがくせい} 摂津市 小中学生 ^{けいたいり ようせんげん} スマホ・携帯利用宣言

(その1) ながらスマホはやめよう

(その2) ^{つき かい か ぞくかい き}月に1回 家族会議

^{へいせい ねん がつ にち せ っ っ し じ どう かい せい と かい だい ひょう しゃ つ ど い は な あ き}
(平成27年7月28日 摂津市児童会・生徒会代表者の集いで話し合いをして決められました。)